

公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団

20 年度 研究助成（一般研究 / 奨励研究）*
研究終了報告書

*どちらかを○で囲んでください。

20 年 月 日

公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団
理事長 殿

助成研究が終了しましたので、下記の通り報告します。

研究助成 分類	一般 / 奨励 どちらかを○で囲んでください。	分野	材料／デバイス／情報通信 エネルギー／環境／バイオサイエンス 該当するものを○で囲んでください。
研究題目			
研究期間 研究開始： 年 月 ～ 研究終了： 年 月			
ふりがな 氏名 年 月 日生（ 才）			
所属機関名（学校・学部・学科・職位など）： 申請時からの変更（どちらかを○で囲んでください）： あり / なし			
所属機関の所在地住所： 〒 (Tel:) (E-mail:) 申請時からの変更（どちらかを○で囲んでください）： あり / なし			

- ・助成期間が終了した年の4月30日までに作成し、当財団に Word 形式の添付文書としてお送り下さい。
- ・次ページ以降の書式に従い、一般の方に分かるように、やさしく研究の内容を記載して下さい。
- ・この研究終了報告書は研究論文としての取り扱いはしません。当財団 HP へ掲載し(1 ページ目[本ページ]と「8.助成金の使途」を除く)、また当財団の活動報告資料として関係者等へ配布することがありますのでご了承下さい。
- ・HP に掲載するための編集(内容には手を触れず、図の配置、サイズ、フォント、書式の変更)を行うことがありますのでご了承下さい。

1. 氏名	
2. 所属機関	
3. 研究題目	
4. 研究の目的:	

5. 研究の内容(手法、経過、評価など。書ききれない場合には、同一様式のページを追加してください。):

6. 研究の成果と結論、今後の課題:

7. 成果の価値

7.1_学術的価値:

7.2_社会的価値:

7.3_研究成果:

下記内容(青字)をご確認の上、ご記載下さい。

(※ご確認後、青文字[太字]の内容は不要ですので削除して下さい。)

研究の成果として発表した「研究論文」(査読付きの学会原著論文のみ)、「国際会議発表」、「特許」、「受賞」、「マスコミ報道」等を、ご記載下さい。書ききれない場合は、同一様式のページを追加して下さい。

・「研究論文(原著)」

著者・共著者名(本助成の申請者名に下線を付す)、論文題目、掲載紙の名称及びその巻号、掲載ページ、発表年度の順にご記載下さい。また、招待論文の場合は、発表年度の後に[招待]と明記して下さい。なお、招待論文につきましては、エビデンスを求めさせて頂くことがございます。

・「国際会議発表」

発表者・共同発表者名(本助成の申請者名に下線を付す)、発表題目、集会の名称及び掲載プロシーディングス等の名称及びその巻号、掲載ページ、発表年度の順にご記載下さい。また、招待講演の場合は、発表年度の後に[招待]と明記して下さい。なお、招待講演につきましては、エビデンスを求めさせて頂くことがございます。

・「特許」

発明者・共同発明者名(本助成の申請者名に下線を付す)、発明の名称、特許番号(または出願番号)、出願日の順にご記載下さい。

・「受賞」

受賞者・共同受賞者名(本助成の申請者名に下線を付す)、表彰の名称、表彰組織、表彰年度の順にご記載下さい。

※ 国内会議・研究会等での口頭発表は記載しないで下さい。

※ 本研究にもっとも関係の深い研究論文 1 編または国際会議発表 1 件(また、あれば特許 1 件にも)に○を付け、可能であればその別刷(コピー可)1 編を添付して下さい。)

8. 助成金の使途(助成金使途の概要を下表に記入して下さい)

	内 訳	金額(千円)	時 期
設備			
消耗品			
旅費			
その他			
	(合計)		